

黄金メロンを笑顔でPR

平泉小5年生が販売体験

平泉小学校の5年生が9月12日、毛越寺駐車場で「黄金メロン」の販売体験学習を行いました。この取り組みは、総合学習の時間で3つのグループに分かれて地域の産業を学習しているもので、この日は黄金メロングループの13人が参加。

手作りののぼり旗やチラシを作成し、「甘くておいしい黄金メロンはいかがですか」などと観光客らに



お買い上げありがとうございます

PR。店頭に並んだ50個の黄金メロンは約30分で完売しました。

参加した児童は「お客さんがたくさん来て大変だったけど楽しかった」、「大きな声で宣伝することと会計を素早くすることを心がけた」など感想を話していました。



手作りのポスターやのぼりでPR

千田和輝さんが優秀賞に輝く

「わたしの主張」岩手県大会

第16回「わたしの主張」岩手県大会は9月18日に雫石町の野菊ホールを会場に開催され、一関地区代表として出場した平泉中3年の千田和輝さんが優秀賞に輝きました。

大会には県内17地区から18人が出場。千田さんは「和を背負う」と題し、今年の平泉水かけ神輿に参加した思い出を発表しました。

行事の活性化、町の活性化のためには、若い世代が行事に積極的に参加し、地域とのつながりをもつことが必要と主張しました。



受賞を喜ぶ千田和輝さん



ゴール目指して一生懸命走りました

元気いっぱい競技や遊戯

町内保育所・幼稚園で運動会

9月13日に長島保育所で、9月27日に平泉保育所と町立幼稚園の運動会がそれぞれ行われました。

かけっこや親子チャンスレースなどの種目が行われ、子どもたちは元気いっぱいに走り、大きな声でお友達を応援するなど、これまでの成長を感じさせる頼もしい姿を見せていました。

このうち長島保育所の運動会では年長組による鼓隊演奏と年中組によるカラーガードの演技も披露され、詰め掛けた保護者らから大きな拍手が送られていました。



1. 敬老会には80歳以上の町民420人が出席した
2. 米寿者を代表して千葉ミツさん（3区）に町長から記念品が手渡された
3. 新招待者を代表してあいさつする南館さん

**第60回町敬老会
長寿と健康を喜び
笑顔で祝う**

第60回平泉町敬老会が9月14日、平泉中学校体育館で開かれました。式典には、昭和10年4月1日以前に生まれた80歳以上の1037人が招待され、420人が元気な姿で出席。青木町長のあいさつに続き、最高齢者や米寿者らにお祝いの記念品が贈られました。

また80歳の新招待者を代表して南館廣太郎さん（11区）が謝辞を述べました。

招待者らは互いの長寿を祝いながら、昔話に花を咲かせていました。また、昼食を取りながらのアトラクションでは、平泉中特設合唱部による歌や山王太鼓、ROCK桜舞によるよさこいの演舞などが披露され、招待者らはたくさん笑顔で楽しいひとときを過ごしていました。

4. 出演者らに拍手を送る招待者
5. ROCK桜舞の皆さんによる華やかなよさこい演舞
6. 平泉中特設合唱部は歌で感謝の気持ちを伝えた



好タイム目指して練習を繰り返す長部チームの皆さん

練習の成果を発揮

岩手県民長寿体育祭いきいきシニアスポーツ大会

第26回岩手県民長寿体育祭いきいきシニアスポーツ大会（岩手県など主催）は9月13日、県営運動公園陸上競技場で開催され、ボール送り競技に長部チーム18人が町代表として参加しました。

大会の予選も兼ねている町内シルバースポーツ大会では29連覇中と強さを見せている長部チーム。競技では県内各地区の代表がひしめく中、4組で第3位と健闘し、日ごろの練習の成果を発揮しました。